

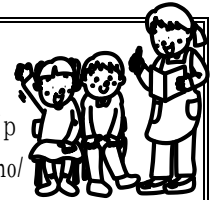
六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校

平成 25 年 5 月 24 日 (金) No.4

E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp

URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/>



自分の言葉で伝えよう みんな笑顔になろう 元気な体をつくろう

競うことに意味がある 校長 高橋 雅史

磯部小学校では、平成 25 年度スローガン「最後まで本気で戦え この勝負」を合い言葉に、子どもたちが一生懸命に運動会の練習に取り組んできました。



最後まで 本気で戦え この勝負

このスローガンは、「六つの実スマイル委員会」を中心に子どもたちが知恵を出し合って考えたものです。運動会当日はこのスローガンのように、全力で走り、踊り、演奏し、精一杯応援を繰り広げてくれることを期待しています。

さて、10年ほど前になりますが、「運動会の100m競争で、手をつないでゴール！」こんな見出しの新聞記事が話題になりました。新聞に取り上げられた学校では、「競技の結果に優劣をつけるのは教育上ふさわしくない」という理由から、90mまで全力で走った後にそこで待ち、残りの10mは同じ組の全員が手をつないで同時にゴールするという方式で行ったそうです。新聞には賛否両論の意見が寄せられました。

それらを読みながら、「100m競争で手をつないでゴールする子どもたちより、全力で走った100mのゴールの後で手を取り合って喜び合うような子どもたちを育てる教育の方がずっと意義があるはずではないか」と感じました。なれ合いでは相手を認める心は育ちません。全力で取り組んでこそ、お互いの努力を認めあえるようになるのだと思います。「競うこと」に大きな意味があるはずです。



どんな種目でも、競争であれば必ず順位や勝敗がつきます。コンクールでは入賞や落選があります。学習でもその成果をテストの点数で表すことは大切なことです。順位を決めることや勝敗をつけること、点数をつけること、これらは決して不平等でも競争で子どもに優劣をつけるようとして行っているものでもないはずです。そして、私たち大人が果たすべき役割は、取組の過程で応援し、激励し、時には叱咤し、結果や成績にこだわらず最後には認め賞賛してあげることだと思います。

「最後まで 本気で戦え この勝負」本気で競うことを宣言した今年の磯部小学校のスローガン、とてもよいスローガンだと思います。



日記・作文の紹介



二年生の日記



こじま ゆか 四月十九日
 きょうのひるやすみ、のほほんるーむ*1でかんださんといっしょに、おりがみであそびました。わたしがじょうずにつくったひこうきと、テールもつくりました。
 *1相談室のことです。

つかだ ゆうと 四月二十一日
 きょう、ぼくとおにいちゃんとおかあさんと、おじいちゃんとおばあさんといっしょに、うみでらすにいきました。いろんなおふろがありました。きもちよかったです。また、みんなでいきたいです。

山ざき 大ご 四月十一日
 きょうたのしかったことは、ほんをいっぱいよめたことです。
 りゆうがさんもほうかごにとしょしつにきてとらきさんと、としひろさんもきました。
 あしたも本がいっぱいよめるといいです。

ながさきりお 四月一八日
 きょうの三じかん目のたいくは、ぼくは足がねんざでできませんでした。
 みんながたいいくをやるところがたのしそうでした。つぎのたいいくは、やりたいです。

おおくぼ はな 四月十九日
 きょうの、4じかん目のたいいくで、リレーをしました。
 はじめは、三いぐらいたったけど、みんなでがんばりました。そうしたら、一いになりました。

五年生の作文

「楽しかった遠足」

佐藤 叶佳

五月二日に遠足がありました。本当は、一日でしたが、雨が降り延期になり二日に行われました。二日も朝は雨が降り、行けないかなと思っただけ、雨がやみ行くことができました。坂行った所は、とく合公民館です。坂が多くて、はじめはたいへんでした。でも、登るうちに、サクラなどが見えてきて、楽しくなりました。また、海や山が見わたせ、とてもよい景色でした。自然をたくさん見られたことが、私が一番うれしかったことです。
 公民館についてから、ウォークラリーをしました。六つのゲームを、ほんのみんなでときました。楽しかったです。
 帰り道は、来た道とちがう道へ行きました。そこでは、ジオサイトにもなっている地そうを見ることができました。歩いてみると、「こんなにたくさん地そうがあるんだなあ」と思いました。
 遠足では、とく合をぐるりと一周しました。いろいろな自然が見られて、とても楽しかったです。

お知らせ

外構工事の進捗進状について

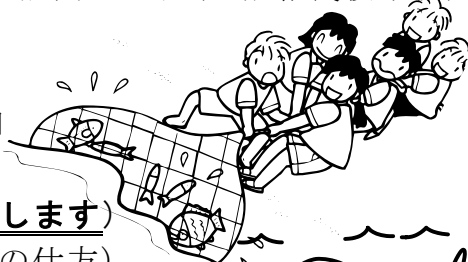
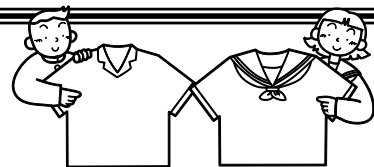
磯部小学校の校舎まわりの工事(外構工事)も急ピッチで進み、運動会までには、駐車場やミニグラウンドなども完成の予定です。

こまかい部分は間に合わないかもしれませんが、完成した駐車場等を皆様にお披露目できることと思います。



6月の主な行事予定

- 2(日)「いそべの森」草刈り(筒石・中郷・徳合・仙納)
- 5(水)全校朝会・ぎょう虫検査・第2次尿検査・家庭訪問1日目(3限給食後下校)
- 6(木)家庭訪問2日目(3限給食後下校)
- 7(金)家庭訪問3日目(3限給食後下校)
- 9(日)能生地域対抗駅伝教唆羽・「いそべの森」草刈り予備日
- 10(月)全校ソーシャル・スキル・トレーニング
- 11(火)全校地引き網体験(*お弁当の用意をお願いします)
- 12(水)防災教室(津波の恐ろしさと津波からの避難の仕方)
- 13(木)子ども貯金日・クラブ活動
- 14(金)委員会活動
- 17(月)プール水泳授業開始予定
- 18(火)地引き網体験予備日(*お弁当の用意をお願いします)
- 19(水)児童朝会
- 20(木)歯科検診・PTA三役会, PTA委員会
- 24(月)避難訓練(地震・津波からの避難の仕方)
- 26(水)発表朝会
- 27(木)学習参観日(5限)…人権教育, 同和教育を中心とした学習活動参観
救命講習会(午前中)…高学年児童・希望の保護者対象
人権教育, 同和教育学習会(6限)…高学年児童・保護者対象
- 28(金)体力テスト・委員会活動



○ 5月の磯部小学校 ○

毎週水曜日は清掃がなく、長い昼休み時間がとれます。子どもたちの自由な休み時間の週もありますが、毎月第1週の水曜日は児童会の各委員会が企画して、全校児童と一緒にゲーム等を楽しむ「なかよしロング」の時間です。また、月1回程度は教職員が体力づくりを指導する「もりもりロング」の時間があります。5月8日(水)には、第1回の「なかよしロング」を児童会「六つの実スマイル」委員会の企画で行いました。



校長室から

音楽朝会・発表朝会 是非ご参観ください！！

磯部小学校では、相手にきちんと伝える力をはぐくむために、一人一人が全校の前で発表する発表朝会を継続しています。また、音楽を演奏したり歌ったりすることを通して、音楽を楽しむ心を育てるために音楽朝会を行っています。

5月の発表朝会では、6年生の木島希望さん、5年生の満城瑠衣さん、4年生の池亀凜々華さんがとても素晴らしい発表をしてくれました。また、音楽朝会では、3・4年生が「子どもの世界」などの歌と演奏をした後に、全校で「ドレミの歌」を体を動かしながら歌い楽しみました。どちらも素晴らしい内容で、ぜひ保護者の皆様や地域の皆様にも聞いていただきたい発表でした。下に今年度の予定を記載いたしましたので、ぜひたくさんの皆様からご参観いただければと思います。お越しをお待ちしています。*時間はいずれも、朝の8時5分からです。

【発表朝会の予定】

5月29日(水)
6月26日(水)
9月25日(水)
10月16日(水)
11月27日(水)
12月11日(水)
1月22日(水)
2月26日(水)

【音楽朝会の予定】

7月19日(水)
…5・6年の発表
10月23日(水)
…文化祭の歌
1月15日(水)
…1・2年の発表
3月19日(水)
…卒業式の歌

*予定が変わる場合もありますので、その場合はご容赦ください

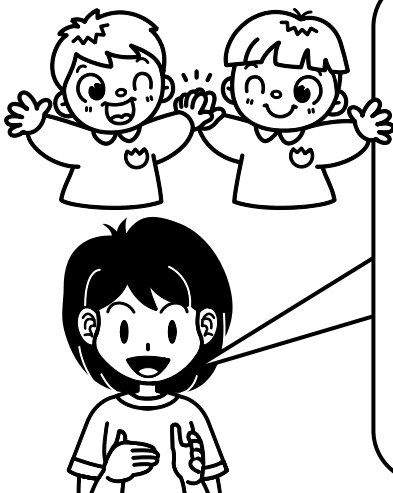
3・4年生を中心に全校で歌った
「ドレミの歌」



6月・7月の生活目標 あたたかいメッセージを伝えあおう

【身につけさせたいこと】

- 相手の気持ちを考えた受け答えの仕方
- 相手の気持ちを和らげる表情・話し方
- 他の人のよさを見つける態度



大人でも相手の気持ちを考えた受け答えの仕方はなかなか難しいものです。しかし、人と人が関わり合いながら生きていくためにはとても大切で欠かせないことです。

さて、子どもたちは成長の過程でどうやって“相手の気持ちを考える”ことを身に付けていくのでしょうか？

それは、多くの人たちとふれあい交流する中で育まれるものです。そして、“相手の気持ちを考える”ことを常に意識して交流していなければ育ちません。磯部小学校では、6・7月は“相手の気持ちを考える”ことを大切にしていきたいと思います。